

織田信長の靈言 (2013年1月18日)

担当:石田昭 2016年2月13日

- 1 総裁先生の言葉: 今世、「天下を取る」とはどのような事が、予想とだいぶ違うものがあるのかもしれない。当会は選挙活動をしているが、幸福の科学の信用収縮が起きている可能性がある。「弟子があまり偉くないのでないか」という不信がある。どこかで世間的に認められるような弟子が出れば、状況が変わってくる。今、内部の序列と外部の見方が違っている。弟子が社会的に認められないと、最終的な完成形態にはならない。弟子が、ある程度、社会的に偉くなるかどうか、に懸かっている。当会の社会的な信頼性を向上させるために、どんな分野でも良いから超一流になれ(伝言)ならば、組織全体で、一流の人材を世に出すべき。信長は晩年、ヒトラーに似たところがあった。一定のレベル(分)を超えると、責任能力を超えるので、ピリピリとする。そこで残忍になったり、神経質になる。明智光秀叱責
- 2 桶狭間の戦い、素晴らしい戦略と言われるのは自分は好きじゃない。一生に一回しか使えないもの。日本軍は桶狭間の「小よく大を制す」を研究し過ぎて、アメリカに負けた。
- 3 習近平は兵站の計算ができない。脅すのがすごく好きだが、もうすぐ中国は疲弊する。
- 4 アメリカは戦略ミスを犯した。日本憎し、が先にたって、共産主義が広がったらソ連と中国がどうなるか、予想が付かなかっただろう。日本がものすごく強いと思っていた。
- 5 中国は、ヨーロッパの植民地にされた恨みを、ヨーロッパに向けずに、日本に向けている。それを清算しないといけないが、基本的に反省できない国民、他者のせいにする癖。
- 6 楽市楽座、関所の廃止などを見習い、日本をシンガポールのようにすれば、もっと発展する。アジアの中心に持って来るべきだが、自縄自縛している。マスコミがくだらない。
- 7 家康の間違った鎖国政策? あんなやつに天下を取らせたせいで、日本は300年も遅れをとり、本当に悔しい。秀吉と同じ誤解をしているのでは? 新教国(英・蘭など)と旧教国(ス・ポなど)の戦争、武力侵略ありと見て、植民地化を防いだ? 家康の時代には御朱印船交易など積極的だった。
- 8 安倍さんは大川総裁の“教科書”がたより。アベノミクスは幸福の科学ミクスだ。
- 9 哲学のない橋下徹はもうすぐ立ち枯れる。大阪都をつくっても、後は何も出てこない。
- 10 宇宙開発で中国の後塵を拝すのは許せない。アメリカが大事なところを握っているからだけど、これを破らなければいけない。人間としての技量の問題だ。日本弱体化戦略の効果
- 11 織田政権が誕生していたら、明治維新が250年早く起きていたはず。近代化が進み、アジア圏にまで手を伸ばし、アメリカに植民地を持ってたかもしれない。家康(狸親父)が、300年遅らせた。だから、家康を尊敬したらダメだよ。霊人家康: ほう~、よく言わっしやる。
- 12 一向宗や比叡山の弾圧は、彼らが墮落していると思ったから。「南無阿弥陀仏」と唱えたら、天国へ行ける、と言うのはイスラム教みたいな教え、潰しておいて良かったと思っている。自分は地獄に落ちていない、比叡山の坊さんが「火炎地獄」で苦しんだんだ。?
- 13 生前、「神の分身」「時代精神」と思っていた。魂の分身がフランス革命も起こし、「自由の息吹」になった。悪いイメージがあるから、名前はいいない。天才はそんなにいない。
- 14 項羽ですか? 項羽の最後の負け方が気に入らん。ケネディー(項羽)と同じ魂とは思えない。秀吉・家康は「俺の手下」、織田政権が続けば要らなかつた者、所詮「君らのレベル」だよ。
- 15 現世は「日本の秘密兵器」だから、明かす事はできない。暗殺されたらどうするんだ。時が来るまで、深く秘す。「正思」の判定基準 1 素直さ、2 自助努力、3 謙虚さ、がまるで無い。
- 16 はやく、何か実績を出さないと、君たち自身が「信用を収縮する力」になりかねない。総裁先生: 次の選挙で勝てないようなら、抜本的な改革をしなければいけないかも。